

2月 定例探鳥会の報告

日時	2018年2月3日(土) 10:00 ~ 13:30			
探鳥地	県立有馬富士公園			
参加人数	在校生 16名	顧問 2名 他1名	総計 19名	天候 : 曇り
観察コース	R新三田駅から武庫川へ、更に支流の大池川を遡り公園へ、福島大池を半周して園内を観察			
観察概要	<p>武庫川河畔ではカモ類、セキレイ類、のほかカワセミと、川の中をゆっくり泳ぐヌートリアも観察できた。傍らの畦道では、ホトケノザおよびそれとよく似たオドリコソウも同行した堀池顧問の奥様に説明いただいた。植物では珍しいコウヤボウキも見られた、それこそ束ねて箸にするような細い茎が草むらの中でよく見つかるものと感心した。</p> <p>公園では、カケスに珍しいヒクイナ、それにきれいな色のソウシチョウやミヤマホオジロの姿も見ることができ、もちろんここでは定番のアオジ、アトリなどを含め全部で40種と今回はかなりの収穫であった。</p> <p>【観察できた鳥】 計40種 アオジ、ホオジロ、ミヤマホオジロ、アトリ、イカル、カワラヒワ、ベニマシコ、イソシギ、エナガ、オオバン、ヒクイナ、マガモ、カルガモ、コガモ、ヒドリガモ、キンクロハジロ、ホシハジロ、カイツブリ、カ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、カケス、カワウ、カワセミ、キセキレイ、セグロセキレイ、ハクセキレイ、コサギ、シジュウカラ、ヤマガラ、ジョウビタキ、シロハラ、ツグミ、スズメ、ヒバリ、ヒヨドリ、ムクドリ、メジロ、トビ、チヨウゲンボウ、ソウシチョウ</p>			



ミヤマホオジロ



ソウシチョウ



ヒクイナ

定例探鳥会(次回の開催案内)

3月は神戸市立森林植物園で観察を行う予定です。詳細は決まり次第お知らせします。